

細河地域

コミュニティ ニュース

第3号

平成21年1月1日

細河地域

コミュニティ推進協議会

協議会から年頭の挨拶

協議会 会長 秦 孝雄

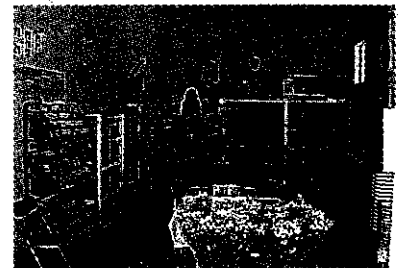
新年明けましておめでとうございます。輝かしい新年をご健勝にてお迎えになりましたこととお慶び申し上げます。昨年は細河地域コミュニティ推進協議会の事業に対し、住民の皆様のご理解ご協力を賜り有難うございます。昨年3月議会で事業計画と予算が可決され、4月からみどりの郷案内所の整備、6月から野菜の直売を始め、地産地消と食の安全そして安さをモットーに取り組んでまいりました。そして各部会では、教育部会の細小校庭の芝生緑化事業は、出来ていなかった約半分を後援会や歴代役員、そして我が協議会会員合わせて約200人で芝生を張り完成しましたが、本年は管理対策で自動灌水機の要望が出ております。福祉部会では6月から高齢者に対する配食サービスを実施しておりますが、予定数の申し込みもオーバーするほどで、おいしくてしかも量も十分であり味噌汁・デザートも付いて400円大変喜んでいただいております。住宅環境部会は、生活に関連した事業を提案しております。池田市域で一番防犯灯が少なく暗いのが細河地域です何とか防犯灯を増やせないかと色々調べた結果ブルーライトが、稲や植物に与える影響が無いこと、そして犯罪率の低下が解り安心安全な町を作るために設置しております。市ではブルーライトを規格外として設置してくれません。何時まで経っても暗い街のままですので、協議会としましては今後も各町に設置してまいります。



リニューアルされた案内所



生徒による外壁アート作業



整備された常設展示場

“細河みどりの郷案内所”協議会事務所リニューアル

この度、細河小・中・池田北高校の生徒たちによる「細河みどりの郷」をイメージした外壁アートが完成しました。また、施設面では、通信設備・空調設備・照明設備・展示販売場施設が地域の方々からの寄付・協力等により、充実した明るく雰囲気の良い案内所に生まれ変わりました。ありがとうございました。休憩場所も設けておりますので是非お立ち寄り下さい。又この度、協議会ホームページを開設いたしましたのでご覧ください。

尚、リンクを希望(団体/個人)される方は下記まで連絡いただければ対応させていただきます。

住所 〒563-0013 池田市中川原216-2 TEL/FAX 072-754-5711

E・メールアドレス hcms@iris.eonet.ne.jp

ホームページアドレス <http://www.eonet.ne.jp/~midorinosato/>

部 会 報 告

教 育 部 会

細河小学校校庭の芝生緑化事業が完成し、芝生の管理が大切になっております。特に灌水については教職員の方々による散水にて多くの時間・水を使用して来ました。次年度の教育部会事業として細河小学校校庭に芝生自動灌水装置を設置し、労力・水、両面での軽減を図ろうと計画しています。対象面積も広く装置規模も増大する為、向こう2ヶ年にまたがる事業となり、次年度（21年度）の施工範囲を約半分とし、残りは其の次の年に施工する継続事業となる計画です。

子供たちの安全確保の事業で「子供110番」ステッカー・小旗それに交通安全指導時に必要な腕章等の購入し細河小学校に提供し、地域住民の皆様と共に防犯意識の向上を図りたいと考えております。生徒が登下校の際ご自宅・事務所・店・畑に居られる時には、庭先・道路に1歩出て子供たちを「見守って」頂きますようお願いいたします。



細小グランド芝張り作業

住 宅 環 境 部 会

協議会が発足し早や一年が過ぎました。住宅環境部会では細河地域の防犯灯（ブルーライト）をメインの事業として提案し、実施しております。取り合えず木部町に22灯・梅の木自治会11灯設置しました。そのほか東山地区の山手部分に不法投棄防止の立て看板を3箇所を設置しました。さて、次年度の事業ですが本年に引き続き防犯灯（ブルーライト）を未だ設置されていない地区を予定しています。そのほか蛍の育成を計画しています。いずれの事業を実施するにも地区の皆様のご理解とご協力が必要となりますのでよろしくお願いいたします。



ブルーライト化された防犯灯

地 域 観 光 部 会

今年度事業は大阪大学都市整備研究所（加賀准教授研究室）へ細河みどりの郷の観光構想を依頼のもとに ① 細河の見所をつなぎ五月山山麓を通り細河を一周する散策路（径路の策定・案内標識設置・休憩所等について）の研究・検討を重ね実現を目指します。② 細河から五月山へのハイキングコースの整備（倒木の除去・草刈等）と道標設置場所の調査確認を行いました。③ 細河まつりの舞台修理・幕の新調・配線設備の整備を行いました。④ みどりの郷案内所で貝殻工芸品・植物類・陶器類・衣料類・キーホルダー類・手作りグッズ類等の販売を始めました。また案内所の南側イベント広場では水曜・土曜日に野菜の即売も始めました。来年度事業計画は上記①②④の継続実施と、細河みどりの郷案内マップの製作を広報部会と共同実施します。



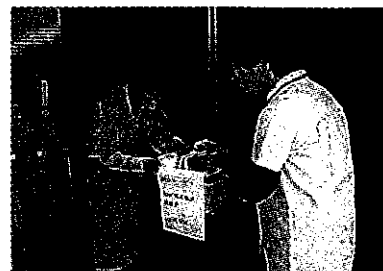
観光拠点みどりの郷案内所



ハイキング道の整備作業

福祉部会

高齢者が支援を必要とする状態になっても地域で自立した生活を送り、安心な社会の実現を図る目的で6月から福祉部会では40人の利用者を対象とする給食宅配事業を行っております。当初、利用者が17名だったのが9月末には38名の方に随時利用していただいています。今後も利用者を募り支援を続けていきます。調理・配達について「地域で何かやってみたい」「何か地域で役に立てることをしたい」との思いをお持ちの方、給食宅配サービスの活動を気軽に見学に来て下さい。只今ボランティアを募集しております。次年度は福祉部会の新事業として生活習慣病対策（メタボ対策）の講習会等も企画予定しております。



声掛け配食サービス

広報部会

今年度の事業として広報誌「細河地域コミュニティ ニュース」第2号第3号を発行しました。配布については細河地域全域の個人・企業・団体も含め約2,000部の配布となり池田市の広報誌に折込の形にて業者による配布としております。又、細河地域コミュニティ推進協議会のホームページを本年11月上旬に開設いたしました。これら事業については、人手、予算も十分でない為、今年度の事業としては取り合えず開設をし、次年度にページの改造・拡大の充実を図りたく考えています。前記ホームページの関係もあり事務所に光ケーブルの入線工事を10月中頃に完了し事務所の通信施設も充実しました。来年21年度の広報部事業としては広報誌第4号、第5号の発行・細河観光案内マップの製作（地域観光部会と共同事業）・ホームページの改造等の事業を計画しております。



ホームページの開設

インターネットをご利用の方は是非協議会のホームページをご覧ください。
協議会ホームページアドレス。 <http://www.eonet.ne.jp/~midorinosato/>

総務会

20年度事業は協議会が事業を開始する初年度であり、現在の事務所「みどりの郷案内所」の改修整備、野菜即売所の立ち上げなどの準備、調整、実施それに各部会事業の調整等を行ってきました。野菜の即売も順調で出荷者も17名を数えイベント広場に並べきれないほど多くなってきました。来客も大変多く、大盛況です。食の安心・安全を考えると益々地産地消が市民の求めるものになると思われれます。今後販売場所や駐車場の拡大整備が必要だと考えています。

次年度総務会としては細河地域住民のコミュニティが図れる場所の充実化に向け取り組みたいと考えています。常設展示場では生花・果物・陶器・洋服・コーヒー豆・野菜の種子等の販売も行っておりますのでご利用ください。



野菜即売風景

細河 歴史・文化遺産

細川神社寸描

細川神社 直原興總宮司 文

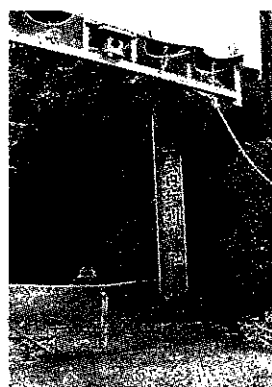
吉田町の家並みを抜けて山裾に突き当たると、老杉・巨檜が鬱蒼として社殿を覆い森蔽の氣自ずから迫る細川神社の境内に入ります。入口に東山町の福井萬右衛門氏が明治四十三年に建立された『延喜式内細川神社』と識るされた高さ三米にも及ぶ標石があります。即ち細川神社は今から凡そ千年の昔、平安時代の初め、醍醐天皇延喜五年に編纂された「延喜式神名帳」に所載の所謂「式内社」なのです。猪名川・余野川・能勢街道・亀岡街道が木部の地点で合するこの細河郷は太古から交通の要衝であり、文物の往来も盛んであったとおもわれます。従って奈良時代に鎮座されたであろう細川神社は多くの人々の崇拝を集め、遂には平安の都の朝廷にまで聞え「祈年祭（としごいのまつり）」には帝から幣帛料が奉獻される官弊社に列せられました。当時の官弊社の名前を登載した帳面が即ち「神名帳」です。往時の細河郷の先人達は、この土地からの恵みのもと、こよなくこの土地柄を愛し、式内社を営んだその心意気がしのべれます。



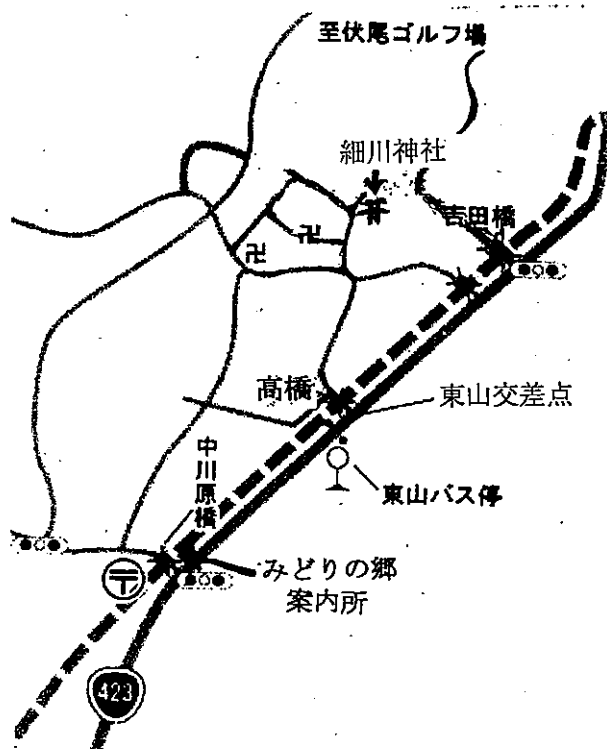
細川神社 本殿



境内全景



名称標石



編集後記

事業予算の関係もあり掲載仕様・用紙など簡便な広報誌となっておりますが、地域内全戸に配布しており多くの方々に読んで頂き、広報誌に対する色々な声も聞かせて頂いております。今後についても協議会の事業内容が明確にお知らせできるよう、また地域住民の皆様の声・ご意見、等もお寄せいただき意義のある機関誌とさせて頂きたく思っています。

広報部